



(5~7面)
近代通勤電車の元祖、引退

ローカルに生きる人々を写真でつなぐフリーペーパー

Free Paper 101
いちまるいち

Vol.22

2014.-4.19 発行

無料



Artist Selection 紙子 (2~4面)

がんばれ！ローカル線 (10~11面)



三陸鉄道 北リアス線



紙子
Kamiko

Mc101 Artist Selection

Mc101 でライブ撮影を行っている、
おすすめのアーティストさんをご紹介します。

主な出演会場：

- Green World Cafe (東京都稲城市)、
- leaf room (東京都世田谷区経堂)、
- jazz cafe & bar Ivy (東京都町田市)、
- 恵比寿天窓.switch (東京都渋谷区) など

ブログ「紙子の腹の中」：<http://ameblo.jp/kamiko52/>



新装開店となったフリーペーパー 101、目玉コーナーと勝手に信じている Artist Selection はほぼそのまま存続です。

今回はギター弾き語りシンガーソングライター、紙子さん。

「紙切れの紙に子供の子と書いて紙子といます。」で始まる彼女のライブ。やさしい声、静と動、陰と陽、楽しみと哀しみ、様々な要素を兼ね備えた楽曲を演奏する彼女の音楽は、一貫して「浸れる」音楽です。

紙子さんにも「こだわり」について伺ってみました。



Q1. あなたの「人として」の「こだわり」は何ですか？

「あまりこだわらないこと」いろんな考えの人がいて、いろんな物の見方がそこにあります。それらは私にないものだったり、とても面白いものだったり、新しい発見をもたらすものだったりします。

私の芯は私のなかに確実にあるのだから、それはそれで良い。それを主張するよりも、いろんな物を見て、聞いて、感じて楽しめる人間でいたいと思います。

Q2. あなたの「ミュージシャンとして」の「こだわり」は何ですか？

沢山ありすぎてどこからどう説明していいのかわかりません（笑
ええと、でもひとつだけ挙げるなら「ステージの上で言い訳しないこと」
お金と時間を使って歌を聴きにきてくれたお客さんには、いつも行って良かったなあって思って欲しいです。

Q3. 読者の皆様に何かありましたらお願いします。

こんにちは、紙子です。拙い文字に目を通してくださってありがとうございます。目を閉じればどこかの風景が流れるような、誰かの顔が思い浮かぶような、一緒に歌いたくなるような、そんな歌を目指して歌っています。

よろしければ是非一度遊びにきてみてください。ネットで検索してみてください。楽しい時間をきっとお届けいたします^^

【CD】「夏ムシ」

2011年10月17日発売、4曲入1000円、ライブ会場で販売

1. 夏ムシ 2. マーメイド 3. 空色 4. ホットコーヒー

※2014年5月2日恵比寿天窓.switchで開催のワンマンライブ
(詳細次頁)で新CD発売予定





紙子レコ発ワンマンライブ ～ Life is music ♪～

【会場】恵比寿天窓 .switch

【日時】2014年5月2日(金) 開場 18時30分、開演 19時

【出演】紙子 / ~ 艶 ~ (O.A.)

(サポート出演)

Per 典子ちゃん per サミーさん key Ywk

Gt 宙 solaさん Cho 間地まどかさん

Cho 河野暁子さん

【チケット】ライブ会場(下記)にて販売中

予約はブログまたはTwitterのコメントで受付

当面のライブ予定

4月19日(土) 経堂 reaf room

4月29日(火祝) 渋谷乙(チーム鬱ロック)

4月30日(水) 高田馬場四谷天窓

現代通勤電車の元祖、引退。

昭和32年から41年にかけて1535両が製造され、中央線、総武線、南武線などで通勤輸送を務め、日本の成長を支えてきた国鉄101系。昭和61年以降は埼玉県の秩父鉄道で3両編成12本が余生を送ってきたが、本年3月23日を以て最後の1編成が引退。50年以上にわたる活躍に終止符を打つこととなった。



3月23日、秩父駅構内で行われたツアー参加者向け撮影会にて



ラストとなった3月21日～23日の運転は事前に募集したツアー客限定の団体貸切列車となり、運転中はヘッドマークはつけられなかった。



秩父鉄道オリジナルカラー最後の編成となった1010F。2月22日・23日に予定されていたさよならイベントは大雪の影響で中止となった。



国電食リハイバルカラーは、2007年の鉄道博物館の開館がきっかけだった。スカイブルー1001F。



カナリアイエローに塗られた1012FはJR時代に南武線・鶴見線を走行しており当時の姿が甦った。



秩父鉄道入線当時を再現した塗装となった1007F。「チヨコバナナ」と呼ばれていた。



関西線を意識したウグイス色。前面に警戒色、黄色の帯が入った1009F。秩父鉄道沿線の緑の中を走り、本来の警戒色としての役割を果たしたのでは。



秩父鉄道創業110周年を記念して、旧100系電車をイメージして塗りなおされた1002F。「小豆」と呼ばれ親しまれた。



2012年12月3日、秩父夜祭の日に秩父駅で実現した4色並び。



「電車」に乗ると、目の前にあったのはこの風景でした。今までずっと、ありがとう。

祝・三陸鉄道全線運転再開

あの日から3年。
震災発生5日後から可能な区間で運転を再開し、
その後も少しずつ地域の人たちと共に努力しながら運転区間を延ばし、
今年4月5日に南リアス線吉浜～釜石間、
4月6日に北リアス線小本～田野畑間が運転を再開し
三陸鉄道は全線で運転を再開となりました。



田野畑駅を発車する、北リアス線全線再開記念列車。



釜石を出発し大渡川橋梁を渡る南リアス線全線再開一番列車



高架橋が全壊した北リアス線越駅は盛土で再構築された。



「あの目抜けられなかったトンネルの向こう側」
南リアス線吉浜～唐丹間の荒川橋梁も力強く再建された。



大勢の人に見送られ釜石を出発する南リアス線全線再開記念列車

そこに線路があるという、当たり前。
列車が走っているという、当たり前。
今まで以上の「当たり前」が
もっともっと広がっていきますように。
三陸復興、これからも応援します。
三陸鉄道が、ずっと、三陸地域の
笑顔をつなぐ存在でありますように。



南リアス線再開区間の中でも特に美しい景観を誇る
吉浜湾はアワビの産地



大古駅長、吉田副駅長らに乗せた特別列車が大渡川橋梁を渡る。
写真には写っていないが、下では多くの人が大漁旗を振っていた。



「おまちゃん」で袖が浜駅
として登場した北リアス線堀内駅でも
多くの人たちが旗を振り、全線再開を祝った。



がんばれ！ローカル線 第9回 三陸鉄道 北リアス線 Sanriku Railway Northern Rias Line



前頁見開きでも全線運転再開を特集しましたが、第9回の「がんばれ！ローカル線」は三陸鉄道北リアス線です。

1984年4月1日に国鉄宮古線・久慈線と新たに建設した田老～普代間を接続したのが北リアス線。Vol.14で紹介した南リアス線とともに誕生した三陸鉄道は、国鉄特定地方交通線の転換による初の第三セクター鉄道となりました。前述の通り東日本大震災で大きな被害を受けましたが、開業30周年とほぼ同じタイミングで全線運転再開となりました。上の路線図記載の通り各駅に愛称名がついているのが特徴です（南リアス線も同様）。風光明媚な沿線風景とおいしい海の幸はもちろんですが、ご存じの通りNHK連続テレビ小説「あまちゃん」の舞台になった鉄道であり、随所でその思い出を楽しむことができます。

尚、二戸駅からのJRバススワロー号は久慈駅での接続を意識したダイヤになっていないので、久慈市周辺での観光の後、三陸鉄道に乗る計画をお勧めします。



「あまちゃん」では「北三陸駅」となった久慈駅。



「潮騒のメモリーズ号」こと「さんりく・しほさい号」こと36-2110。「袖が浜駅」こと堀内駅を発車。



田野畑駅付近にある平井賀川水門と共に。



北リアス線一の撮影名所、大沢橋梁は堀内駅から徒歩15分

指さす先に見据えるは、遙か彼方の大江戸八百八町・・・

玉川庄右衛門・清右衛門兄弟の銅像がある羽村取水堰。春になれば桜が咲き誇るこの場所は、今も昔も玉川上水の起点です。大都市江戸の水不足を解消するため、ここ羽村から四ツ谷大木戸（新宿御苑大木戸門付近）まで、およそ43kmを高低差たった90m程度で水を流す水路を作るといふ難工事を指揮したのが、彼ら玉川兄弟です。最後は家売って資金を確保してまで作った玉川上水、完成後は大いに江戸の人々を潤すことになりました。

羽村はもともと養蚕を主としてきた村でしたが、今ではすっかりベッドタウン。JR 青梅線羽村駅を西口に降りると、周囲には静かな住宅地が広がっています。そして駅からまっすぐ正面の道を歩いて行くと羽村取水堰なんです。住所もずばり羽村市玉川1丁目。ここで多摩川から水を取り込んで、玉川上水はスタートします。付近一帯は休日には釣りをする人や親子で水にふ



▲多摩川・羽村取水堰全景



▲玉川兄弟銅像（羽村取水堰）

れあう人たちも少なくありません。また、数多くの桜の木が植えられ、春には見事な花を咲かせます。

もともと、江戸の水不足を解消するための上水道計画は、ここ羽村から取水する計画ではなかったと言われています。当初は日野付近で多摩川から水を取り込み、江戸まで上水道を引き込む計画だったものが、工事の失敗や地質との関係で、最終的にここ羽村から取水することになり、羽村の名は玉川上水とともに記憶されることになりました。

今回、生粋の東京出身在住T.Tが、東京西部を横断し出身地のすぐ近くも流れていた玉川上水のルートを通して歩こうと思いつききっかけを与えてくれたこの氏に感謝しつつ、まずは玉川水神社で道中の安全の祈願して、次回以降江戸市中へ向かって玉川上水を下っていこうと思います。どうかご愛顧のほど、お願いいたします。

● T.T / こうの氏の同級生。のりものとうまいものと時代劇と土木を愛するちゃきちゃきの江戸っ子。

ハロー！熊谷八郎です！生まれも育ちも現在も埼玉県熊谷市、「あついで！熊谷」でお馴染みの熊谷人でございます。このコーナーでは、私が熊谷で発見した人やお店、イベント等の情報を私の独断と偏見でお伝えしていきます。どうぞよろしくお祈りします！



▲熊谷を代表する川「荒川」でニッコリの長谷川さん

発見！

4月20日(日)12時～、ニッソーモールにて行われる熊谷ヤバイラジオの公開収録に、番組のメインパーソナリティーとして出演されるそうです！・・・あ、順を追って説明しますね(笑)

まず「ニッソーモール」から。熊谷駅北口から徒歩3分、熊谷人に昔から愛されているショッピングモールです。その1階にある「イベント広場」にて、今回のラジオ収録が行なわれます。

「熊谷ヤバイラジオ」とは、熊谷にもラジオ局を！と立ち上がった若者たちがミニFMの電波を使って放送しているラジオです。「ミニ」なので、極めて狭い範囲での電波放送ですが、ヤバイラジオホームページから聴くことも出来ますので、気になる方は「ヤバイラジオ」で検索！

●熊谷八郎・・・熊谷をこよなく愛するミュージシャン。埼玉新聞のタウン記者も務める。

廃墟の魅力 その① 廃墟との出会い Writer: 篠原 治樹

はじめまして、アマチュア写真家の篠原です。縁あって、コラムを書かせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

写真を見てみなさんはどんな印象をもたれるでしょうか？ 怖い・汚い、あるいはカッコいい・美しいと思う方もいらっしゃるかもしれません。廃墟の魅力について綴っていければと思いますのでお付き合いください。

今回は廃墟との出会いについて。写歴は8年くらいになるのですが、廃墟は写真を撮り始めたころからずっと撮ってきた大事なモチーフです。初めての廃墟は岩手県八幡平市にある松尾鉱山という硫黄鉱山の社宅跡でした。

それまでは廃墟には全く興味がなかったのですが、北東北一周旅行の途中で八幡平を下っていく際に大自然の真っ只中に圧倒的な存在感をまとって現れた11棟のアパート群。その存在感に圧倒され、入り込んだのが廃墟との出会いでした。入り込んでみると吹き抜ける風が起す物音がおどろおどろしく10分で逃げて帰ってきました(笑) その後、そのアパート群がどう



いう場所だったのかを知り、更に興味が深まり今も通い続けています。

最後に松尾鉱山について紹介をしましょう。大正3年から本格的に採掘が始まり、戦前・戦中・戦後と長きにわたり日本経済を支えたヤマで、その鉱山町には最盛期には15000人の人たちがアパートや木造住宅、独身寮に住んでいました。

坑内での仕事は厳しく危険なものだったといえます。標高1000mに位置し、冬は厳しい寒さ・風雪にさらされる場所での生活は大変だったと思います。それでも、アパートは水洗トイレ、セントラルヒーティングと当時最新鋭の設備が整えられ、盛岡の百貨店よりも品揃えが良かった日用品店、劇場兼映画館、公民館などが建てられ、当時は雲上の楽園と呼ばれたこともあったそうです。

次回は写真を交えながら、松尾鉱山のアパート跡がどんなところかご紹介できればと思います。



篠原 治樹 (36歳) 新潟県在住 廃墟・星景写真を中心に撮影するアマチュア写真家です。

Mc101 からののお知らせ

【Mc101・展示の予定】

- 5月17日(土)・18日(日) Design Festa Vol.39 東京ビッグサイト西ホール ブース番号 G-114,115
展示テーマ「Modern Trains' Origin」秩父鉄道1000系について、日本の通勤電車の中の位置づけで語る展示をします。
チケット等イベント詳細はデザイン・フェスタ公式サイトへ <http://designfesta.com/>
- 6月14日(土)・15日(日) Design Festa Gallery 原宿 EAST 304
「42年、お世話になった電車に感謝する写真展」
河野の人生と国鉄101系及び秩父鉄道1000系の関係に着目した展示を行います。
11時から20時まで、但し15回は18時まで。入場無料。
場所等詳細はデザインフェスタギャラリー原宿公式サイトへ。

【Mc101・撮影協力イベント】

- 5月24日(土) 第6回清瀬フォークジャンボリー(清瀬けやきホール) <http://blog.livedoor.jp/kiyosefolkjamboree/>
- 5月25日(日) いなぎ森フェス(東京都稲城市・南山) <http://www.inagi-morifes.com/>
- 6月28日(土) 東北HAPPY HOLIDAY Vol.3(仙台MACANA) <http://pokapoka-naopop.jimdo.com/>



SL 銀河 釜石線岩手上郷～平倉間にて 2014.-4.12 撮影

【制作・配布ご協力店舗】

牛たん炭焼 **利久** RIKYU

牛たん炭焼 利久 東七番丁店

仙台駅東口から徒歩3分
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-3-22
Tel/Fax : 022-296-3577

<http://www.rikyu-gyutan.co.jp/> (オンラインショップ)
<http://www.gnavi.co.jp/rikyu/> (店舗紹介:ぐるなび)

※ 関東地方にも10店舗あります。
(イオンレイクタウン店・エソラ池袋店・赤坂店・アトレ吉祥寺店・
仙臺たんや利久 東京駅店・渋谷ヒカリエ店・東京ソラマチ店・ルミネエスト新宿店
・牛たん炭焼利久 幕張新都心店・仙臺たんや利久 幕張新都心店)



配布ご協力店大募集 !!

フリーペーパー「101」は、カフェ、ライブハウス、ギャラリーなどを訪れるお客様に気軽にご覧頂けるフリーペーパーを目指しています。現時点ではこれといった御礼も出来ませんが(せめてお名前だけでも紙面で紹介させていただきます。)、配布にご協力頂けるお店の方もしくはアーティスト様、何卒、メール、Twitterで、あるいは直接お会いしたときなどお声掛け頂きたい、宜しくお願い致します。

【Vol.21 配布ご協力ありがとうございます。】(順不同) ★牛たん炭焼 利久 東七番丁店様(宮城県仙台市) ★ホシカワカフェ様(埼玉県熊谷市)
★恵比寿天窓.switch様(東京都渋谷区) ★赤坂Graffiti様(東京都港区) ★代官山NOMAD様(東京都渋谷区) ★Green World Cafe様(東京都稲城市)
★幡ヶ谷36°5様(東京都渋谷区) ★真昼の月夜の太陽様(東京都新宿区) ★Free Ride Cafe様(愛知県半田市) ★八木橋百貨店様(埼玉県熊谷市)
★leaf room様(東京都世田谷区) ★相模の風 THE めをと様 ★蓮音まゆ様

ローカルに生きる人たちの写真でつなぐ

Mc101について

鉄道・音楽ライブ・花火などを中心に写真撮影・展示を行っています。地域に根差して活動する人々を応援しています。「Mc101」は私の原点である国鉄(現JR)101系電車への敬意を込めての名称です。McはManiac Cameraworksの略ですが、モーターと運転台を共に有する制御電動車(クモハ)を意味する略号でもあります。



あとかき

約4箇月お休みを頂き、ガラッと形を変えての新装刊となりました。目玉は初めて、河野以外のライターさんをお願いしての連載コラム。写真を軸に様々な視点で各地域、分野ならではの物事を語って頂ければと思っています。今後も、地域で頑張る人々を応援し、繋がっていけるフリーペーパーを目指して頑張ります。

次号 Vol.23 は 6月14日発行予定です。

フリーペーパー 101 Vol.22

平成26年4月19日発行

発行: Mc101 河野拓

E-mail: mc101@mc101.jp

<http://mc101.jp/> Twitter: @mc101_jp